

試合中の注意事項

・セットタイブレーク後のサービスの順序

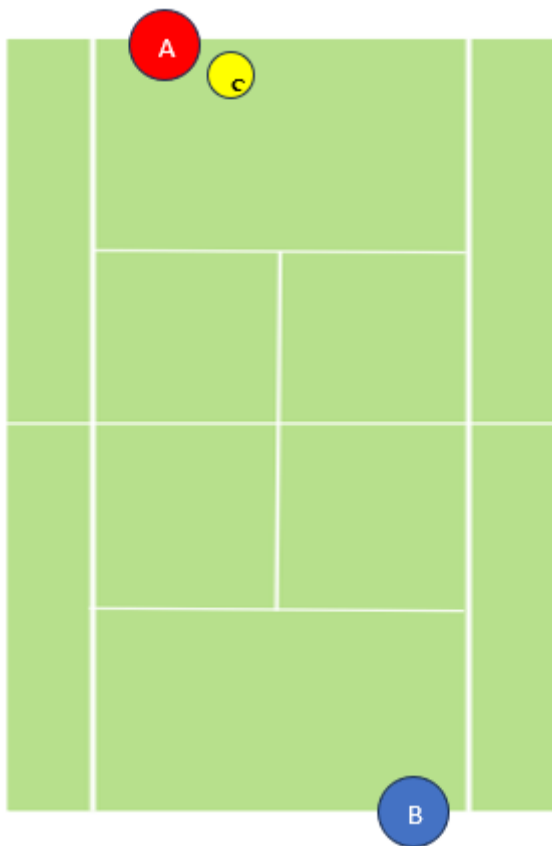
セットタイブレーク後、次セットを始めるときは、タイブレークの1ポイント目でレシーブをした側がサーバーとなる。

エンドチェンジはタイブレーク終了時のエンドからエンドチェンジをする。

*セットの切り替わりなのでサーブの順序、レシーブのサイドは選択できる。

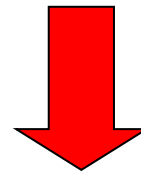
例)

1. A vs B の試合 1st セットタイブレーク終了時のサイドが下図の場合(1p目はBサーブ)



1st セット終了時の状況

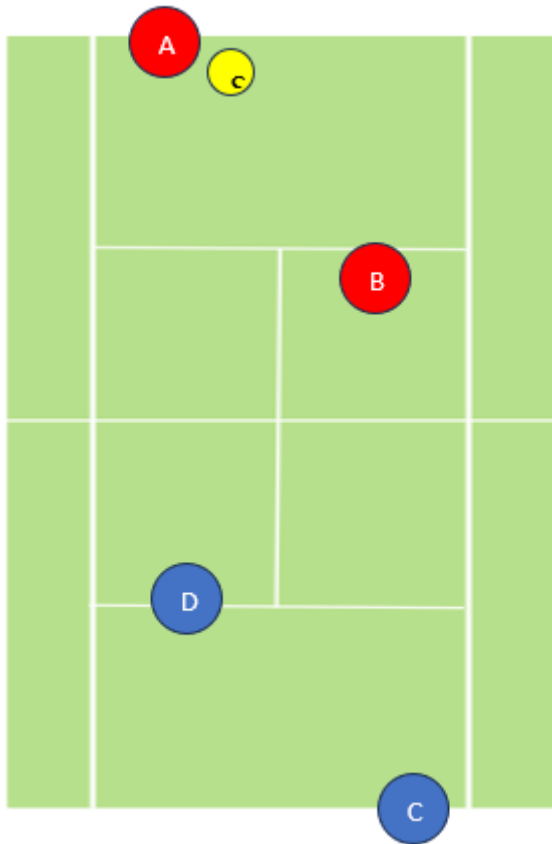
Aからのサーブポイントでセット終了 7-2
(タイブレーク1ポイント目はBサーブ)
エンドはAが上側, Bが下側



2nd セット開始時

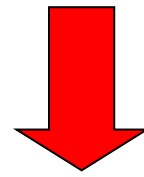
サーブはAから
エンドはAが下側, Bが上側

2. A,B vs C,D の試合 1st セットタイブレークタイブレーク終了時のサイドが下図の場合(1p目はDサーブ)



1st セット終了時の状況

Aからのサーブポイントでセット終了 7-5
(タイブレーク1ポイント目はDサーブ)
エンドは A,B が上側, C,D が下側



2nd セット開始時

サーブは A,D から
(セットの切り替わりなのでサービスの順序は自由)
*リターンサイドも同様に変更可
エンドは A,B が下側, C,D が上側
(タイブレークポイント 7-5 でエンドチェンジをして、次セットでエンドチェンジではなく、終了時にいたサイドで考える)

・MTO(メディカルタイムアウト)

試合中(ウォームアップを含む)に発生した怪我または病気においてトレーナー、ドクターの手当て、判断が必要とする症状を対象

*手当をしても改善されないと診断された症状、既往症(試合中に急激に悪化した場合を除く)、疲労及び体力の消耗、注射・酸素注入・点滴を必要とする症状(事前に申し出た場合、糖尿病に必要なインスリン注射は許される)では MTO をとることができない

MTO をとる手順

1. 試合中(ウォームアップを含む)、学連を通じてトレーナーを要請し、次のエンド交代時・セット間に診察
2. 診察にて手当てが可能だと判断されればMTOをとることができる。
診察時間は理にかなった範囲内にとどめる。
手当てが受けられないと判断された症状は MTO をとることができない。
→メディカルトリートメントを参照
3. MTO は1部位につき1回(3分間)とることができる。
出血の場合は5分まで延長することができる。
2部位以上の申請でも関連性あり、原因が1つであると判断されれば1部位扱いとなる。
MTO はトレーナーまたはドクターが実際に処置を開始した時に始まる。
同時に2カ所の怪我を負った場合、学連の許可を得れば2回続けてMTOをとっても良い。
ただし、トレーナーは2回連続のMTOをとるかどうかを1度の診察で判断する必要がある。(MTOが始まったのちの部位の追加は認められない)
4. MTO 終了後、靴を履きゲームに必要な衣類を全て着用してから、(タイムのコール後)30秒以内にプレーを再開する。

メディカルトリートメント(筋痙攣などはこちら)

選手はエンド交代時(90秒)、セット間(120秒)に手当てを受けたり、ドクターから医薬品を受け取ることができる。

手当は、MTO の前後に関係なく2回までとることができる。

プレーが続行できないほど筋痙攣の症状が重いとトレーナーまたはドクターが判断した場合、選手は治療を受けるために、次のエンド交代時またはセット間までポイント、ゲームを失う。

治療はエンド交代時(90秒)、セット間(120秒)の時間内で行わなければならない。

・トイレトブレイク

トイレトブレイクはセット間にとることができる。ただし、緊急だと学連が判断した場合はその限りではない。

ウォームアップ中のトイレトブレイクは試合中と同じ扱いとなり、回数に数える。

トイレトブレイクは第三者とウォームアップできない。

認められた回数のトイレトブレイクを全て使ってしまった場合、必要であればトイレに行くことはできるが、エンド交代時(90秒)、セット間(120秒)の時間以内にプレーを再開しなければならない。

トイレトブレイクの回数

男女共通	男子	女子
シングルス	ダブルス	ダブルス
1 試合1回	1 試合ペアで1回	1 試合ペアで2回

*ダブルスのペア2人が同時に行った場合は1回とみなされる。

・ベンチコーチ

ベンチコーチに入ることができるのは、事前に学連に提出された選手、監督、コーチ、OBに限る。

ベンチコートは試合開始時に選手が入場するタイミングで入場すること。

ベンチコーチに途中で入る、または交代する場合は学連に申し出て許可をもらってから、エンド交代時、セット間でコート内に入ること。

*各セット1ゲーム目、タイブレーク中のエンド交代時には入ることはできない。

*水分などをもってベンチコーチに入ることができるが、その旨を学連に伝えること。

ベンチコーチは必要以上にコート内へ入らないこと。

各セット1ゲーム目、タイブレーク中のエンド交代時はコーチングすることができない。

・勝敗決定

リーグ戦, または各試合の中で順位, 勝敗がつかない場合は以下の優勢順位で決定する,

1. 勝率の高いチーム

勝率 = 勝利した試合 ÷ 総試合数

2. 1. が2チーム同率になった場合は, 直接の対戦結果

3. 1. が3チーム同率になった場合は,

(1) 全試合での取得セット率

取得セット率 = 取得したセット合計数 ÷ 全試合のセット合計数

(2) 全試合での取得ゲーム率

取得ゲーム率 = 取得したゲーム合計数 ÷ 全試合のゲーム合計数

*残り2チームになった段階で2. で決定する.

4. 1. ~3. で順位が決定できない場合は学連の協議に従って順位を決定する.

例: <くじ引き, 同順位, タイブレークゲームなど

例) A, B, Cがそれぞれ1勝1負

(i) 団体戦の結果が以下の場合

	A	B	C
A		7-2	3-6
B	2-7		8-1
C	6-3	1-8	

1. 勝率

A: $10 \div 18 = 0.56$ (56%)

B: $10 \div 18 = 0.56$ (56%)

C: $7 \div 18 = 0.39$ (39%) → A, Bが同率, Cは3位

2. 直接の対戦結果

AvsBはAが勝利 → Aが1位, Bが2位

(ii) 団体戦の結果が以下の場合

	A	B	C
A		6-3	3-6
B	3-6		6-3
C	6-3	3-6	

1. 勝率

$$A: 9 \div 18 = 0.5 (50\%)$$

$$B: 9 \div 18 = 0.5 (50\%)$$

$$C: 9 \div 18 = 0.5 (50\%) \quad \rightarrow A, B, C \text{が同率}$$

3. (1) 取得セット率

$$A: 18 \div 36 = 0.5 (50\%)$$

$$B: 21 \div 45 = 0.4667 (51.5\%)$$

$$C: 24 \div 45 = 0.5333 (59.3\%) \quad \rightarrow B \text{が1位, } C \text{が2位, } A \text{が3位}$$